

小論文（生物学科）

【出題の意図・評価ポイント】

I. 生物学に関係する長文を限られた時間内に読み解き、考え、そして表現する能力を問うことをねらいとしている。

問1. 提示された文章の最後に、著者は「サイエンスにとって” vision”が必要である」と主張している。これについて、著者の考えを読み解き、的確に整理してまとめることを求めている。基礎的な読解力を問う問題である。

問2. 問1で提示された著者の主張は、科学を学ぶものに共通する重要なテーマである。これを自分の問題として捉え、さらにこれまでの体験を基にした具体的な事例を示し、自分にとっての著者の主張の重要性を考察して論理的に表現する能力を問う問題である。

問3. 与えられた問題文の中で繰り返し説明されている様々な種類の顕微鏡は、生物学の研究に欠かすことのできない道具である。この問題では、顕微鏡についての基礎的な知識と理解を問う。

II. 生物の多様性、進化、生態に関する幅広い知識や思考力・判断力、論理的な表現力を問う。

問1. 生態系サービスに関する基礎的な知識と科学的思考力を問う。

問2. 生物の種間関係の多様性に関する知識と科学的思考力を問う。

問3. 生物の種分化の仕組みに関する科学的な思考力・判断力・表現力を問う。

問4. 生物の遺伝的多様性に関する知識と関心、および科学的・論理的な思考力、応用力、表現力を問う。

問5. 生態系に大きな影響を与えている人間の活動に関する知識と関心、および科学的・論理的な思考力、応用力、表現力を問う。